

ねりま 地域活動ニュース

発行/練馬区立区民協働交流センター

掲載団体・内容

| | |
|------------------|------|
| NPO法人 楽膳倶楽部 ママ部… | 1面 |
| 落ち葉掃き勝手連 …………… | 2面 |
| つながるカレッジ …………… | 3面 |
| 助成金情報 …………… | 2・3面 |
| お知らせ …………… | 4面 |

子育てママたちによるママのための交流の場

NPO法人楽膳倶楽部 ママ部



ママ部運営メンバーの皆さん

旭町の一軒家を拠点に、「食のほっとサロン」や「相談情報ひろば」、高齢者への配食事業などを行っているNPO法人楽膳倶楽部。その中で、こども食堂やイベントに参加するママたちが、「もっと子育てが楽に、楽しくなるような交流の場を作りたい!」と、ママ部を立ち上げました。

「この地域で子育てを始めた時、実家は遠方で頼れず、知り合いも少なくて苦労したんです」と話すのは、設立発起人の熊谷さん。同



「スマイルフライデー」で作ったお弁当。添加物なしの安心食材でレシビや食の知識も身に付き、一石二鳥!

じように孤立しているママが多いのではないかと思い、NPO法人楽膳倶楽部の理事長である清宮百合子さんの後押しで、2019年から活動を開始しました。

現在は6名の主要メンバーを中心に、様々な活動を通して地域のママたちとのつながりを広げています。その1つが「スマイルフライデー」。月に1回、皆で作ったお弁当を500円で販売しています。事前予約制で、多い時は仕事帰りのママたちから50食も予約が入ることも。また、寄付された子ども服などを格安で提供するフリーマーケットを開催したり、

野菜を育てて収穫したりと、コロナ禍でも感染拡大防止に配慮しつつ、精力的に活動しています。

こうしたイベント情報は、チラシ配布と同時にSNSでもこまめに発信。希望者とはLINEグループでつな



菜園の収穫は、パパや子どもたちもみんな参加

がり、情報交換などママ同士の交流を深めています。

今の課題は、イベント開催が難

しい状況で、どのように交流を図っていくかということ。新しい試みとして、1月から特技を持つママがオンラインで情報を発信する『ママフェスタ』を始めました。内容は、

Zoomによるファッションとメイクのお悩み相談会。ファッション担当の野澤さんは、「出産後はどこへ行っても“〇〇ちゃんのパパ”という立場でしたが、ここでは自分の名前と呼ばれ、一人の女性として接してもらえる」と話してくれました。

ママ部の活動は、子連れが当たり前。楽膳倶楽部のシニア世代のメンバーとは家族のような関係で、「ここは東京の実家のような存在」とママたちは口を揃えます。「これからは、プレママから小学生以上のお子さんがいるママまで、メンバーの幅を広げたい」と意気込みを語ってくれました。

■ NPO法人楽膳倶楽部 ママ部

代表：金野 さやか
住所：練馬区旭町1-31-4
メール：rakuzenmama@gmail.com

地域活動に関する相談を受け付けています

■ 区民協働交流センター(つながる窓口)では、町会・自治会、NPO、ボランティア団体などの活動に関する相談を随時受け付けています。どうぞお気軽にご利用ください。

受付時間：9時～22時
年中無休(12/29～1/3を除く)

【事前予約が必要な相談内容】

- ① NPO法人の立ち上げ、運営等に関すること
- ② 会計・税務に関すること

専門の相談員や税理士が対応しますので、事前に電話でのご予約をお願いします。

相談希望は区民協働交流センターへ(4面参照)

早宮の落ち葉清掃で地域に貢献して18年!

落ち葉掃き勝手連



世話役の大日向 孜(おびなたつとむ)さん

早宮の「内田家の屋敷林」の門前にあるケヤキは推定樹齢500年。敷地内には他にも多くの樹木があり、練馬区の指定天然記念物ですが、秋の大量の落ち葉が悩みの種。その清掃作業を行っているのが「落ち葉掃き勝手連」です。

世話役の大日向さんは、もともと緑化活動に関心が高く、植林ボランティアなどの経験も豊富でした。

「練馬区の緑化についての講演会で、内田さんが落ち葉で苦

勞されていることを知り、何かお手伝いできないかと思ったのがきっかけです。いつも屋敷林の前を歩いて愛着があったので、勝手に押しかけて、落ち葉清掃を志願しました(笑)」

2003年から活動を開始し、毎年11月から12月の間に4～5回ほど、主に道路側の落ち葉の清掃を行っています。メンバーは、この地域を担当する元練馬区緑化協力員や、大日向さんが通う練馬総合運動公園のラジオ体操「練馬すずしろ会」の参加者が中心で、現在は60～80代の約20名が登録しています。清掃日は天気

を見ながら内田さんと相談して決めるそう。毎回10名ほどが集まり、落ち葉を集めて大きなブルーシートで敷地内の庭まで何十往復も運びます。

「今年で18年目になります。けっこう重労働ですが、会則や会費はなく、2か月間限定の活動なの



「内田家の屋敷林」の表門

で、そのゆるさが長続きの秘訣かもしれませんね」と、大日向さん。12月の最終日は内田家の広間で

コーヒーとお菓子をごちそうになりながら、その年の労をねぎらうのが恒例行事になっているそう。

活動が地域で知られるようになると近隣からの落ち葉のクレームも少なくなり、やりがいを実感していると言います。

「区役所の展望ロビーから見えるこの場所は、まるで『早宮のへそ』のよう。そんな大切な場所をきれいにすることで役に立てるのは、とてもうれしいですね。勝手に押しかけたのに、内田さんにはいつもよくしていただき、本当にありがたいです」

目下の悩みはメンバーの高齢化と後継者問題。体調不良などで入れ替わりはあるものの、まだ世代交代の目処は立っていません。“ここに住む人みんなで、この緑を守っていくこと”を願って、地域を愛して止まない大日向さんたちの活動は続きます。

■ 落ち葉掃き 勝手連

世話役：大日向 孜

住所：練馬区早宮3-45-13

(内田家の屋敷林)



午前中2時間ほどかけて大量の落ち葉を集めてきれいに。ホウキやちりとりなどの清掃用具は内田さんが貸してくださいます

地域活動団体助成金等情報

助成内容や応募条件などは各助成金によって異なりますので、必ず事前に詳細を確認してください。募集要項・申請書類については、各ホームページからダウンロードしてください。

■ 公益財団法人 高原環境財団

1. 子どもたちの環境学習活動に対する助成事業

緑化や自然体験などの環境学習活動の実践を通じて、自然環境の保全と改善について、地域の子どもの意識向上を図ることを目的とします。

【助成対象】 国内の保育園、幼稚園、小学校、およびNPO法人等の地域活動団体

【対象事業】 小学生以下の子どもを対象に行う、緑化や自然体験などの環境保全に関する体験・学習活動

【助成金額】 1事業あたりの上限額：50万円

【応募期限】 2021年5月7日

2. 緑化を伴うヒートアイランド対策に関する助成事業

環境の悪化防止と再生を目指して緑化を推進することにより、ヒートアイランド対策の一環となることを目的とします。

【助成対象】 国内に所在する法人、地域活動団体

【対象事業】 屋上、外壁面等で行う新たな緑化事業で、樹木、芝等を植栽するもの

【助成金額】 1件あたりの上限額：250万円

【応募期限】 2021年5月7日

【関連URL】 <http://takahara-env.or.jp/>

【問い合わせ】 公益財団法人 高原環境財団

〒108-0074 港区高輪3-25-23 京急第2ビル11階

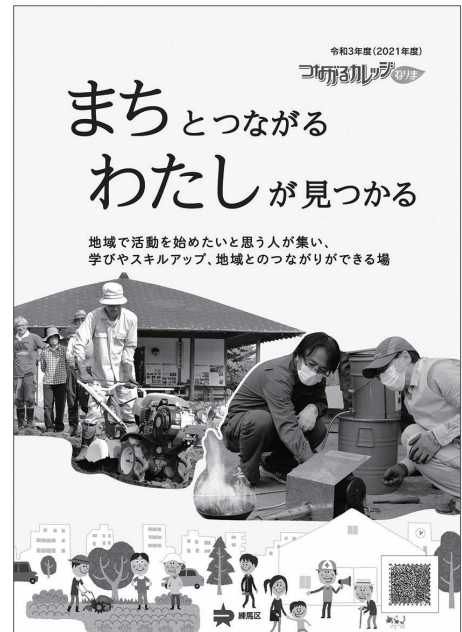
TEL：03-3449-8684

令和3年度(2021年度)

つながるカレッジ ねりま はじまります

つながるカレッジねりま(つなカレ)は、
地域で活動を始めたいと思う人が集い、
学びやスキルアップ、
地域とのつながりができる場です。

- つなカレのメニューや受講生の活動を紹介するパンフレットができました。
図書館、地区区民館、区民協働交流センターなどで配布中!
- 地域活動のヒントとなるオンライン公開講座をはじめます。



団体の皆様へ

ポータルサイトに団体情報を載せませんか?

- ・地域活動に関心のある方に向けて、団体のPRができます。
- ・イベント情報やボランティア募集などのお知らせを掲載できます。



▲ポータルサイト

見学・体験を受け入れていただける団体を募集中!

- ・受講生の体験プログラムにご協力いただける団体を募集します。
- ・イベント等の準備や当日の運営など、受講生と事務局スタッフがお手伝いします。
- ・見学・体験の内容は、区民協働交流センターFacebookなどで紹介します。

【問い合わせ】 つながるカレッジねりま事務局 練馬区地域文化部協働推進課カレッジ担当係

TEL: 03-5984-1613 FAX: 03-3557-1351 メールアドレス: KYODOSUISHIN04@city.nerima.tokyo.jp

■ 令和3(2021)年度第1回 スタートアップ助成

東京を拠点に芸術活動を行い、東京の芸術シーンの次代を担うことが期待される個人(新進の芸術家、プロデューサー、企画制作者等)または新進の団体(芸術団体、実行委員会等)がチャレンジする新たな芸術活動を助成します。

※個人の場合: 申請する分野において、都内で自ら公開活動を初めて主催してから3年未満であること、または、都内で自ら主催した公開活動の実績が5回以内であること。

【助成金額】 1件あたりの上限額: 100万円

【関連URL】 <https://www.artscouncil-tokyo.jp/ja/what-we-do/support/grants/startup-grant-program/46048/>

【応募時期】 2021年5月6日~5月31日

【問い合わせ】 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京 企画室 企画助成課
E-mail: josei@artscouncil-tokyo.jp
TEL: 03-6256-8431 (平日10時~18時)

■ 大竹財団助成金

当財団の主旨や活動目的等をご理解いただいた上で、事前相談の上、必要提出書類を郵送にて申請ください。

【優先助成分野】

1. 平和
2. 環境/資源エネルギー
3. 人口/社会保障
4. 国際協力

その他、公益、社会問題の解決に取り組む事業を行い、日本国内に事務所または連絡先をもつNPO、任意の市民団体、ボランティアグループを対象とします。

【助成金額】 1件あたりの上限額: 50万円

【応募時期】 通年

【関連URL】 <https://ohdake-foundation.org/>

【問い合わせ】 一般財団法人大竹財団 事務局(担当: 関盛)
〒104-0031 中央区京橋1-1-5 セントラルビル11階
TEL: 03-3272-3900

令和3年度 やさしいまちづくり支援事業の助成団体を募集 ～まちを笑顔にする地域のアイデアを応援します～

地域福祉や福祉のまちづくり活動を行う区民活動グループに活動費の助成や支援を行います。

●はじめの一步助成部門(助成限度額5万円)

これから福祉のまちづくり活動を始めるための準備段階にあたる活動を対象とします。

【活動例】・組織づくり

・活動の輪を広げるためのイベントや広報活動

●やさしいまちづくり活動助成部門(助成限度額10万円)

地域福祉および福祉のまちづくりの課題を解決するための活動を対象とします。

【活動例】・高齢者、障害者、子育て世帯等多様な人が交流できる場づくり

・ユニバーサルスポーツの実践等を通じた相互理解の普及啓発活動

【応募期間】

令和3年4月5日(月)～4月23日(金)

【個別説明・事前相談】

令和3年4月21日(水)まで
助成の要件や申請の手続きなどの説明やアイデアのまとめ方・書類の書き方などをアドバイスする事前相談を行います。初めての応募にあたっては、必ず事前相談を行ってください。

【相談窓口・応募受付】 福祉部管理課ひと・まちづくり推進係

練馬区豊玉北6-12-1 TEL: 03-5984-1296 9時～17時(土日曜除く) FAX: 03-5984-1214

https://www.city.nerima.tokyo.jp/hokenfukushi/chiikifukushi/shienjigyo/03yasamachi_bosyuu.html



区民協働交流センターにオリジナルキャラクターができました！

はじめまして！ **つなうさ** です

はじめまして♪ つなうさだよ！
練馬区でがんばっているNPOや、ボランティア団体を“つな”げる“うさ”ぎとして、生まれてきたんだ。
これからいろいろな所に登場して、みんなを応援するよ。
よろしくね～

耳は練馬ダイコン！

しっぽは練馬のとれたてキャベツになっているよ

練馬区立区民協働交流センター(つながる窓口)

練馬 1-17-1 ココネリ3階 TEL:03-6757-2025 年中無休 9時～22時(12/29～1/3は休業)



<https://www.facebook.com/Nerimakyodokoryucenter/>

練馬区立区民協働交流センター フェイスブック 検索



https://twitter.com/kyodo_nerima

練馬区立区民協働交流センター ツイッター 検索



ホームページ

<http://www.nerima-kyodo.com/>

練馬区立区民協働交流センター 検索



★音声でお読みください
ご存知でしたか？ 練馬区立区民協働交流センター発行「ねりま地域活動ニュース」は音声で伝える「視覚障害者用」録音版を貸し出しています。ご希望の方は一步の会にお申し込みください。
NPO法人点訳・音声訳集団一步の会 練馬区高松 2-16-12 TEL: 03-3577-5666